

## 技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全 <input checked="" type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> ICT <input type="checkbox"/> 品質 <span style="color: red; font-size: small;">（該当する分類に○を付けてください）</span>		
技術名称	撃退ドットマン	担当部署	技術部
NETIS登録番号	QS-130022-A	担当者	安田 諭司
社名等	有限会社 ウィングヤマグチ	電話番号	092-524-5376
技術の概要	<p><b>1. 技術開発の背景及び契機</b></p> <p>鳥の糞害を目にする事があったが当初はあまり気にしていなかった。ところが掃除等を頼まれる事があり市販品を買って対処したが上手くいかず調べて行くうち、困っている場所や人は多いが解決手段が確立出来ていないという事を知りそれなら開発しようという事がきっかけとなった。</p> <p><b>2. 技術の内容</b></p> <p>鳥害に技術である。従来は防球ネットや、剣山器具のように物理的に排除する技術であったが、本技術は、鳥の最も敏感な視覚を混乱させ、被害場所に近寄らせない事により糞害を抑制する。</p> <p><b>3. 技術の効果</b></p> <p>設置後すぐに効果が出て、基本的に慣れという事が無い商品である為に効果が持続する。</p> <p><b>4. 技術の適用範囲</b></p> <p>構造物全般（橋梁・歩道橋・照明灯・鉄塔・電柱・水門・屋上・ベランダ・パラペット ダクト部分等）</p> <p><b>5. 活用実績</b></p> <p>国の機関 5件（九州 2件、九州以外 3件）      自治体 10件（九州 10件、九州以外 0件）      民間 630件（九州 340件、九州以外 290件）</p>		

## 6. 写真・図・表

使用前



取付状況



使用後

